

令和5年度事業実施報告

1. 概況

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行に伴い、生活は平常に戻り、また社会経済活動も活発化した半面、ウクライナへのロシア侵攻、中東での紛争、さらに急速な円安等もあり、諸物価が高騰するなど日本経済に深刻な影響を与えました。一方、国内の食肉産業を巡っては、慢性的な人手不足に加え、豚熱、鳥インフルエンザの発生等が引き続く中、飼料費の高騰等に伴い生産コストが押し上げられる一方、物価高に伴う消費者の節約志向から和牛等の消費の減退が見られるなど、生産・消費の両面で厳しい状況が続きました。

こうした中、(一社)日本食肉協会(以下、協会という。)は、食肉に対する信頼確保と更なる業界発展のため、全国食肉事業協同組合連合会の委託事業として全国6ブロックで会員相互の情報交換、消費者等との意見交換等を目的とするセミナー、研究会の開催に取り組むとともに、こうした議論及び成果を踏まえ、(公社)日本食肉協会の助成を受け、11月に宮城県仙台市において全国会議を開催し、「食肉流通の課題とその対応：サブテーマ～お肉で人を幸せにする！！肉屋をもっと楽しくする！そのために私たちがすべきことは何か？～についてグループディスカッション及び論文表彰を実施するなど、協会活動の原点でもある対面での人的交流、研鑽に注力し、交流を深めることができました。

また(公社)全国食肉学校との連携の下に「お肉検定」の普及啓発に努めるとともに、(一社)食品需給研究センターと協力し、引き続き、全国規模での小売店価格調査のため、調査店舗の募集・選定等を行いました。

さらに、協会会員に対して、「全国食肉ニュース」の発行、配布を通じて協会の活動状況等を定期的に情報提供するとともに、協会のホームページの内容の充実と情報発信や電子メールにより迅速な情報提供を行うなど、食肉業界の一翼を担う一般社団法人として、地道かつ積極的な取組を進めてきました。

2. 事業実施概要

食肉に対する消費者の信頼確保、食肉販売業者の後継者の育成確保及び食肉販売業の活性化を促進するため、次の事業を行った。

(1) 食肉小売機能高度化推進事業(全国食肉事業協同組合連合会事業)

消費者の信頼を確保するため、消費者等へ食肉関連情報の普及を図り、国産食肉等の生産、流通に関する情報交換会を行うとともに、表示講習会等を開催した。

(2) 食肉流通改善研究事業（(公社)日本食肉協議会の助成事業）

今後の食肉流通改善に資するため、「食肉流通の課題とその対応」をテーマに6ブロックで研究会を実施、その集大成として11月に全国会議を開催した。

① ブロック研究会

ブロック名	開催期日	開催都市
東北・北海道	令和5年9月10日(日)	宮城県仙台市
関東・甲信越	令和5年10月14日(土)	茨城県水戸市
京 浜	令和5年10月15日(日)	東京都中央区
東 海	令和5年9月10日(日)	三重県伊勢市
近 畿	令和5年9月13日(水)	京都府京都市
九州・沖縄	令和5年9月3日(日)	福岡県福岡市

② 全国会議

・日時 令和5年11月19日(日)

・会場 宮城県仙台市 ホテル メトロポリタン仙台

・内容 テーマ「食肉流通の課題とその対応」

サブテーマ ～お肉で人を幸せにする！！肉屋をもっと楽しくする！そのために私たちがすべきことは何か？～

ア グループディスカッション

8班に分け、会議参加者によるグループディスカッションを行った。

イ 論文発表・表彰式

代表3名による論文発表と表彰

ウ 講演

講師 瀧川真雄(たきかわまさお) 株式会社エムシス 代表取締役

演題 『失敗バンザイ』～失敗経験という無形資産を生かした逆張り経営～

なお、会議終了後、懇親会を開催し、会員間の交流を深めることができた。

(3) 食肉検定事業（第12回お肉検定）

1昨年度の第10回検定から全国のパソコン教室を活用した会場型C B T方式により「お肉検定」を実施し、(公社)全国食肉学校と協力して、協会HPや協会ネットワークを通じその普及啓発に努めた。

なお、第12回検定試験の実受験者数1級969名(前年度1,007名)、2級304名(前年度238名)で、合計で1273名(前年度1,245名)あった。

(4) 後継者育成・食肉通信教育事業

① 通信教育の補助

食肉の生産、流通、販売等に関する基礎的な知識を習得するため、(公社)

全国食肉学校が行っている通信教育（「食肉流通業務実践コース」及び「食肉原価計数管理コース」）を受講するのに要する経費の一部を助成する事業を行ったが、該当者なし。

② 論文の募集と表彰

「～お肉で人を幸せにする！！肉屋をもっと楽しくする！そのために私たちがすべきことは何か？～」のテーマで論文募集を行ったところ、6会員から論文の提出があり、最優秀賞1点 優秀賞3点 努力賞2点の表彰及び副賞の交付を行った。

(5) 食肉情報等提供事業

① 食肉調査研究事業

ア 食肉価格調査

(一社) 食品需給研究センターの小売店価格調査に協力して、調査店の募集・選定等を行った。

イ 新商品開発

新しい食肉関係製品を商品化し会員に普及するため、国内外の新しい食肉関係製品について調査、研究を行った。

ウ 最新食肉事情調査

先進地食肉事情調査については、国内外でのコロナ感染拡大の状況を踏まえ、中止とした。

② 食肉情報提供事業

会員に対し、協会の活動状況等を全肉連の発行する「全国食肉ニュース」を配布した。

また、協会のホームページの内容の充実を図り、情報の発信に努めるとともに、電子メールによる個人会員への迅速な情報提供を行った。

(6) 食肉関係製品斡旋対策

食肉販売の活性化の一助に資するため、会員に対して、食肉関係製品等を斡旋販売する事業を行った。

3. 総務関係

(1) 会議開催

① 令和5年度定時総会

- ・ 日 時 令和5年6月25日（日）16時より
 - ・ 場 所 東京ガーデンパレス 高千穂 B-2F
 - ・ 議 題
- ア 報告事項
- a 令和5年度事業計画及び収支予算に関する件
 - b 令和5年度借入金の最高限度額に関する件
- イ 決議事項
- 第1号議案 令和4年度事業報告及び決算の承認に関する件
 - 第2号議案 令和5年度会費徴収方法に関する件
 - 第3号議案 理事及び監事の報酬に関する件

以上すべて提案のとおり承認された。

② 理事会

1) 令和5年度 第1回理事会

- ・ 日 時 令和5年6月25日（日）14時45分より
 - ・ 場 所 東京ガーデンパレス
 - ・ 議 題
- ア 報告事項
- a 令和5年度事業計画及び収支予算に関する件
 - b 令和5年度借入金の最高限度額に関する件
- イ 決議事項
- 第1号議案 令和4年度事業報告及び決算の承認に関する件
 - 第2号議案 令和5年度会費徴収方法に関する件
 - 第3号議案 理事及び監事の報酬に関する件

以上すべて提案のとおり承認され、定時総会に付することとされた。

3) 令和5年度 第2回理事会

- ・ 日 時 令和6年3月29日（金）
 - ・ 場 所 書面による理事会
 - ・ 議 題
- 第1号議案 令和6年度事業計画及び収支予算に関する件
 - 第2号議案 令和6年度借入金の最高限度額に関する件
 - 第3号議案 令和6年度定時総会の招集に関する事項

以上すべて提案のとおり書面にて承認された。

③ 監事監査

- ・ 日 時 令和5年5月9日（火）
- ・ 場 所 （一社）日本食肉協会事務所 アジミックビル2F

④ 事業推進委員会・支部長会議

	月 日・場 所	内 容・議 題
第1回	令和5年6月25日（日） 都内 東京ガーデンパレス	（支部長会議） 全国会議の開催について お肉検定の実施他
第2回	令和5年8月20日（日） 都内 アジミックビル会議室	（事業推進委員会） 事業促進について
第3回	令和5年11月19日（日） 仙台市 ホテルメトロポリタン仙台	（事業推進委員会） 全国会議進行について 委員会活動報告他
第4回	令和6年 2月17日（土） 那覇市 沖縄ホテル	（事業推進委員会） 事業活動促進について 支部活動報告他

(2) 協会・事務局及び会員の現況（令和6年3月31日現在）

①役 員

令和6年3月31日現在の理事・監事数
理事 20名、監事 2名

③ 事務局 3名

④ 会員数 合計257

- 1) 団体会員数 56団体
 - 食肉関係中央団体 11団体
 - 都道府県肉連 45団体
- 2) 個人会員 201名

貸借対照表

令和6年3月31日現在

一般社団法人日本食肉協会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	101,986	203,832	△ 101,846
普通預金	2,631,658	2,740,171	△ 108,513
未収入金	4,483,681	3,999,623	484,058
流動資産合計	7,217,325	6,943,626	273,699
2. 固定資産			
(1) その他固定資産			
什器備品	198,000	330,000	△ 132,000
電話加入権	100,000	100,000	0
その他固定資産合計	298,000	430,000	△ 132,000
固定資産合計	298,000	430,000	△ 132,000
資産合計	7,515,325	7,373,626	141,699
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,799,408	1,535,543	263,865
未払法人税等	70,000	70,000	0
預り金	28,230	19,784	8,446
流動負債合計	1,897,638	1,625,327	272,311
負債合計	1,897,638	1,625,327	272,311
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	5,617,687	5,748,299	△ 130,612
正味財産合計	5,617,687	5,748,299	△ 130,612
負債及び正味財産合計	7,515,325	7,373,626	141,699

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

一般社団法人日本食肉協会

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	4,319,000	4,439,000	△ 120,000
県肉連会員	900,000	900,000	0
団体会員	1,100,000	1,100,000	0
個人会員	2,319,000	2,439,000	△ 120,000
受取補助金等	4,483,681	3,699,623	784,058
全肉連事業助成金	1,797,658	1,535,543	262,115
日本食肉協議会事業助成金	2,686,023	2,164,080	521,943
事業収益	2,126,000	2,016,000	110,000
食肉検定事業委託金	300,000	300,000	0
価格調査事業委託金	1,826,000	1,716,000	110,000
雑収益	1,221,033	975,042	245,991
受取利息配当金	33	42	△ 9
その他	1,221,000	975,000	246,000
経常収益計	12,149,714	11,129,665	1,020,049
(2) 経常費用			
小売機能高度化推進費	1,797,658	1,535,543	262,115
流通改善研究費	2,686,023	2,164,080	521,943
給料手当	2,066,400	2,066,400	0
法定福利費	133,214	263,434	△ 130,220
福利厚生費	60,000	60,000	0
会議費	1,335,809	726,676	609,133
会場借料	15,000	0	15,000
旅費交通費	328,600	278,960	49,640
通信運搬費	318,585	347,206	△ 28,621
減価償却費	132,000	82,500	49,500
消耗品費	12,194	50,046	△ 37,852
印刷製本費	94,600	92,400	2,200
新聞図書費	59,400	59,400	0
光熱水料費	139,377	202,771	△ 63,394
賃借料	1,165,998	1,164,454	1,544
支払手数料	17,468	11,517	5,951
諸謝金	1,446,000	1,508,000	△ 62,000
支払負担金	160,000	170,000	△ 10,000
租税公課	70,000	70,000	0
雑費	242,000	195,538	46,462
経常費用計	12,280,326	11,048,925	1,231,401
当期経常増減額	△ 130,612	80,740	△ 211,352
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 130,612	80,740	△ 211,352
一般正味財産期首残高	5,748,299	5,667,559	80,740
一般正味財産期末残高	5,617,687	5,748,299	△ 130,612
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	5,617,687	5,748,299	△ 130,612

財務諸表に対する注記

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 令和2年5月15日最終改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

1. 重要な会計方針

（1）固定資産の減価償却の方法

什器備品の減価償却は、定率法により償却をしています。

2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	412,500	214,500	198,000

3. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
食肉小売機能高度化推進事業	全国食肉事業協同組合連合会	0	1,797,658	1,797,658	0	
全国食流通改善研究事業	(公社)日本食肉協議会	0	2,686,023	2,686,023	0	

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

該当無し

2. 引当金の明細

該当無し